

令和4年度 がん教育総合支援事業 「がん教育外部講師派遣」 報告書

学校等名 佐世保市立赤崎小学校

担当者名 坂本佳子

電 話 0956-28-5543

F A X 0956-28-0347

実施日 令和4年11月29 日(火) 14 :00 ~ 17 : 00

場 所 佐世保市立赤崎小学校体育館

講座名 「がん」について正しく理解しよう!!

講 師 長崎県福祉保健部医療政策課 医療監 安藤 隆雄 氏
(がん専門医 ・ 医療関係者 ・ がん経験者等)

近隣校への案内 案内先: 中学校区へ電話にて案内 → 当日参加なし

参加者	児童・生徒 5・6 学年 (113)人	学校職員 (9)人	保護者 (11)人	他校職員等 (0)人	その他 (県教委等 4)人 (137)人
-----	-----------------------------	----------------	----------------	-----------------	--------------------------------

テーマと内容
学校保健委員会による取組として実施(保健講演会)。
今年度テーマ「『みんなで育てよう健康な心と体』～健やかな心の成長を目指して～」
生活習慣を整えるための様々な実践はされているが、まだ十分でない。自分の生活改善は心の成長があつてこそできることである。そこでがん教育に取り組み、がんに対する知識・予防・偏見誤解などを理解することにより、学校保健委員会のテーマに迫りたいと実施した。講師の語り口が温かく、穏やかで内容も分かりやすく、「がんを知ること」「がんを予防する方法」と明確にお話しいただき、長崎県の現状も網羅され、理解も深まった。

＜当日の様子＞ * 事業の様子等を必ず画像で添付してください。



＜講師からの指導や助言・成果＞

- ・がんは誰でもなる可能性がある。・長崎県はがん罹患者、死亡者ともにワースト7位と3位。
- ・遺伝と環境の影響を受けやすい・環境でがんの二大原因は、たばこの影響と感染の影響
- ・「がん」は予防できる。生活習慣を見直すこととがん検診を受けること。今日のまとめ①二人に一人はがんになる②治るがんも多い③予防できる④いろいろ相談できる⑤大人になったらがん検診を受けよう

＜今後の取組及び課題＞ * 今後のがん教育の充実に向けての活用等

テーマにも上げていたように、自分の生活の改善は心の成長があつてこそできることも多く、今後の取組としてがんに対する偏見差別の問題もクリアできると考える。児童の感想の中にもがん予防についてできること、実践していくことが多く書かれており、大人になったら・・・という考えも多かった。まずは「がんを知る」ことから、がん教育の充実促進につながると考える。